

正味財産増減計算書

2023年4月1日から2024年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	32,508,430	28,600,945	3,907,485
基本財産受取利息	115	115	0
基本財産受取配当金	28,138,915	24,231,430	3,907,485
基本財産受取利息	4,369,400	4,369,400	0
② 特定資産運用益	43,376,217	37,203,427	6,172,790
特定資産受取利息	1,700	5,300	-3,600
特定資産受取配当金	43,374,493	37,198,107	6,176,386
特定資産受取利息	0	0	0
役員退職慰労引当資産受取利息	24	20	4
③ 受取寄付金	1,000,000	1,000,000	0
受取寄付金	1,000,000	1,000,000	0
④ 雑収益	709	554	155
受取利息	709	554	155
その他収益	0	0	0
経常収益計	76,885,356	66,804,926	10,080,430
(2) 経常費用			
事業費	50,398,755	42,631,327	7,767,428
各個研究奨励金費	37,750,000	30,050,000	7,700,000
総合研究奨励金費	1,200,000	1,200,000	0
森永奉仕会賞費	200,000	200,000	0
特別賞費	3,000,000	3,000,000	0
啓発宣伝費	177,100	154,220	22,880
給料	4,000,000	3,280,000	720,000
諸給	0	720,000	-720,000
厚生費	8,000	8,000	0
什器備品費	0	0	0
借室料	3,597,684	3,597,684	0
交通費	0	20,000	-20,000
通信費	241,550	210,341	31,209
印刷費	46,471	67,586	-21,115
消耗品費	22,238	39,027	-16,789
事務機器賃借料	85,872	23,518	62,354
雑費	69,840	60,951	8,889
管理費	11,309,651	11,242,412	67,239
役員等報酬	3,300,000	3,300,000	0
給料	1,000,000	820,000	180,000
諸給	0	180,000	-180,000
役員退職慰労引当金繰入額	75,000	75,000	0
厚生費	2,000	2,000	0
什器備品費	0	0	0
借室料	899,424	899,424	0
交通費	62,088	143,029	-80,941
通信費	55,272	47,391	7,881
印刷費	19,917	45,680	-25,763
消耗品費	9,531	19,273	-9,742
事務機器賃借料	36,800	9,801	26,999
協議会費	61,719	64,264	-2,545
理事会費	1,921,608	1,821,218	100,390
評議員会費	3,532,676	3,489,109	43,567
雑費	333,616	326,223	7,393
経常費用計	61,708,406	53,873,739	7,834,667
評価損益等調整前当期経常増減額	15,176,950	12,931,187	2,245,763

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	663,667,148	63,651,945	600,015,203
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	663,667,148	63,651,945	600,015,203
当期経常増減額	678,844,098	76,583,132	602,260,966
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	678,844,098	76,583,132	602,260,966
一般正味財産期首残高	1,286,534,104	1,209,950,972	76,583,132
一般正味財産期末残高	1,965,378,202	1,286,534,104	678,844,098
II 指定正味財産増減の部			
①基本財産運用益	32,508,430	28,600,945	3,907,485
基本財産受取利息	115	115	0
基本財産受取配当金	28,138,915	24,231,430	3,907,485
基本財産受取利金	4,369,400	4,369,400	0
②一般正味財産への振替額	32,508,430	28,600,945	3,907,485
基本財産評価損益等	458,826,789	71,595,368	387,231,421
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	-165,000	165,000
評価損益等計	458,826,789	71,430,368	387,396,421
当期指定正味財産増減額	458,826,789	71,430,368	387,396,421
指定正味財産期首残高	1,259,636,801	1,188,206,433	71,430,368
指定正味財産期末残高	1,718,463,590	1,259,636,801	458,826,789
III 正味財産期末残高	3,683,841,792	2,546,170,905	1,137,670,887

附属明細書:貸借対照表に添付のとおり。

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### 1) 有価証券の評価基準及び評価方法

##### ① 満期保有目的債券

- ・取得価額と額面金額に差がないもの… 原価法によっている。
- ・取得価額と額面金額に差があるもの… 償却原価法(定額法)によっている。

##### ② その他の有価証券… 決算日の市場価格に基づく時価法によっている。

#### 2) 固定資産の減価償却の方法

工具器具備品… 定額法によっている。 但し、当期は該当する固定資産はない。

#### 3) 引当金の計上基準

役員退職慰労引当金… 「役員等の退任に伴う慰労金規程」に基づき、期末において必要な金額を見積り計上している。

#### 4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

### 2. 基本財産および特定資産の増減額およびその残高

基本財産および特定資産の増減額およびその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	6,543,900	0	0	6,543,900
投資有価証券(株式)	732,437,301	458,991,789	0	1,191,429,090
投資有価証券(債券)	520,655,600	0	165,000	520,490,600
小 計	1,259,636,801	458,991,789	165,000	1,718,463,590
特定資産				
定期預金	80,000,000	0	0	80,000,000
投資有価証券(株式)	1,171,494,067	663,667,148	0	1,835,161,215
投資有価証券(債券)	0	0	0	0
役員退職慰労引当資産	2,425,000	75,000	0	2,500,000
小 計	1,253,919,067	663,742,148	0	1,917,661,215
合 計	2,513,555,868	1,122,733,937	165,000	3,636,124,805

### 3. 基本財産および特定資産の財源等の内訳

基本財産および特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
定期預金	6,543,900	(6,543,900)		
投資有価証券(株式)	1,191,429,090	(1,191,429,090)		
投資有価証券(債券)	520,490,600	(520,490,600)		
小 計	1,718,463,590	(1,718,463,590)		
特定資産				
定期預金	80,000,000		(80,000,000)	
投資有価証券(株式)	1,835,161,215		(1,835,161,215)	
投資有価証券(債券)	0			
役員退職慰労引当資産	2,500,000			(2,500,000)
小 計	1,917,661,215		(1,915,161,215)	(2,500,000)
合 計	3,636,124,805	(1,718,463,590)	(1,915,161,215)	(2,500,000)

### 4. 担保に供している資産

担保に供している資産はない。

5. 固定資産の取得価格、減価償却累計額および当期末残高  
満期保有目的の債券の内訳ならびに帳簿価格、時価および評価損益は、次のとおりである。

科 目	帳簿価格	時 価	評価損益
#26-12 北海道公債(20年)	100,000,000	103,843,100	3,843,100
#147 日本高速道路保有・債務 返済機構債(20年)	200,000,000	199,400,000	-600,000
#26-15 北海道公債(10年)	60,000,000	60,180,000	180,000
#9 みずほフィナンシャルG 劣後社債(10年)	160,490,600	158,800,000	-1,690,600
合 計	520,490,600	522,223,100	1,732,500

みずほFG劣後社債は、額面(160,000,000円)と帳簿価格(取得価格160,985,600円)との差額を償還までの6年間で年165,000円ずつ期間償却する。

6. 満期保有目的の債券の内訳ならびに帳簿価格、時価および評価損益  
指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

内 容	金 額
経常収支への振替額	
基本財産運用収益の振替額	32,508,430
合 計	32,508,430